

メモリマップ

62k CP/M の場合 : $B = (CP/M \text{ サイズ [KB]} - 20) * 1024 = 42 * 1024 = A800H$

アドレス	内容
00H ~ 02H	BIOS ウォームスタートエントリへのジャンプコード
03H	IO バイト
04H	ログインディスク No.
05H ~ 07H	BDOS コールのジャンプコード
08H ~ 37H	未使用エリア (RST1-6)
38H ~ 3AH	RST7:DDT のリスタート
3BH ~ 5BH	未使用
5CH	FCB: ユーザ番号
5DH ~ 64H	FCB: ファイル名 (プライマリ)
65H ~ 67H	FCB: ファイル名 (拡張子)
68H	FCB: エクステント No.
69H ~ 6AH	FCB: システム内使用
6BH	FCB: エクステントの総数
6CH ~ 7BH	FCB: ディスクアロケーションマップ
7CH	FCB: シーケンシャルアクセス時のレコードポインタ (cr)
7DH ~ 7FH	FCB: ランダムアクセス時のレコードポインタ (r0.r1.r2)
80H ~ FFH	FCB:DMA バッファエリア
100H ~ DBFFH	100H-[33FFH+B] TPA: アプリケーションプログラムエリア
DC00H ~ E3FFH	[3400H+B]-[3BFFH+B] CCP
E400H ~ F1FFH	[3C00H+B]-[49FFH+B] BDOS
F200H ~ F202H	[4A00H+B]- BIOS:BOOT コールドブート
F203H ~ F205H	BIOS:WBOOT ウォームブート
F206H ~ F208H	BIOS:CONST コンソールステータス
F209H ~ F20BH	BIOS:CONIN コンソール入力
F20CH ~ F20EH	BIOS:CONOUT コンソール出力
F20FH ~ F211H	BIOS:LIST リスト出力
F212H ~ F214H	BIOS:PUNCHパンチ出力
F215H ~ F217H	BIOS:READER リーダ入力

F218H ~ F21AH	BIOS:HOME ヘッドのホームシーク
F21BH ~ F21DH	BIOS:SELDISK ドライブ選択
F21EH ~ F220H	BIOS:SETTRK トラック No. セット
F221H ~ F223H	BIOS:SETSEC セクタ No. セット
F224H ~ F226H	BIOS:SETDMA DMA アドレスセット
F227H ~ F229H	BIOS:READ 指定セクタのリード
F22AH ~ F22CH	BIOS:WRITE 指定セクタのライト
F22DH ~ F22FH	BIOS:LISTST リストステータスチェック
F230H ~ F232H	BIOS:SECTTRAN セクタトランスレータ
F233H ~ FFFFH	BIOS: ディスクパラメータテーブル、各サブルーチン、スクラッチエリア

下の計算フォームの BIAS は上の表の B ではなくメモリサイズを変更するときに必要な数値です CP / Mメモリサイズ変更手順メモ

IO バイトによるロジカルデバイスに対するフィジカルデバイスの割り当て

ロジカルデバイス	LST:	PUN:	RDR:	CON:
IO バイト /BIT 位置	76	54	32	10
00:00:00:00:	TTY:	TTY:	TTY:	TTY:
01:01:01:01:	CRT:	PTP:	PTP:	CRT:
10:10:10:10:	LPT:	UP1:	UR1:	BAT:
11:11:11:11:	UL1:	UP2:	UR2:	UC1:

システムコール一覧

C レジスタにファンクション No. を、DE レジスタにパラメータをセットして CALL 05H。

10 進	HEX	ファンクション	パラメータ	結果
0	00	システムリセット	-	ウォームブート
1	01	CON: 入力	-	A 入力文字
2	02	CON: 出力	E 文字	CON: へ出力
3	03	RDR: 入力	-	A 入力文字
4	04	PUN: 出力	E 文字	PUN: へ出力
5	05	LST: 出力	E 文字	LST: へ出力
6	06	ダイレクトコンソール入出力	入力 :E FFH/ 出力 :E 文字	A 入力文字 / コンソールへ出力
7	07	IO バイト取得	-	A IO バイト

8	08	IO バイト設定	E IO バイト	IO バイトが設定される
9	09	文字列出力	DE 文字列のアドレス	\$ 文字が出現するまでコンソールへ出力
10	0A	コンソールバッファ読込	DE バッファアドレス	コンソールからバッファへ入力
11	0B	CON: 入力チェック	-	入力あり :A FFH/ なし :A 0
12	0C	バージョン No. 取得	-	CP/M:H 0 MP/M:H 1、L バージョン No.
13	0D	ディスクリセット	-	全ディスクリセット
14	0E	ドライブセレクト	E ドライブ No.	カレントドライブに設定される
15	0F	ファイルオープン	DE FCB アドレス	正常 :A ディレトリコード / ファイル無 :A FFH
16	10	ファイルクローズ	DE FCB アドレス	正常 :A ディレトリコード / ファイル無 :A FFH
17	11	先頭ファイル検索	DE FCB アドレス	正常 :A ディレトリコード / ファイル無 :A FFH
18	12	次ファイル検索	-	正常 :A ディレトリコード / ファイル無 :A FFH
19	13	ファイル削除	DE FCB アドレス	正常 :A ディレトリコード / ファイル無 :A FFH
20	14	シーケンシャルリード	DE FCB アドレス	正常 :A 0/ 終了 or フル :A 0 以外
21	15	シーケンシャルライト	DE FCB アドレス	正常 :A 0/ 終了 or フル :A 0 以外
22	16	ファイル作成	DE FCB アドレス	正常 :A ディレトリコード / ファイル無 :A FFH

23	17	ファイル名変更	DE FCB アドレス	正常 :A ディレトリコード / ファイル無 :A FFH
24	18	ログインベクトル取得	-	HL ログインベクトル
25	19	ログインドライブ No. 取得	-	A ドライブ No.
26	1A	DMA アドレスセット	DE DMA アドレス	DMA アドレスがセットされる
27	1B	アロケーションアドレス取得	-	HL アロケーションアドレス
28	1C	ライトプロテクト設定	-	ログインドライブが R/O に設定される
29	1D	R/O ベクトル取得	-	HL ベクトル
30	1E	ファイル属性設定	DE FCB アドレス	A ディレトリコード / ファイル無 :A FFH
31	1F	DPB アドレス取得	-	HL DPB のベースアドレス
32	20	ユーザコード設定 / 取得	設定 :E ユーザコード / 取得 :E FFH	ユーザ設定 /A ユーザコード
33	21	ランダムリード	DE FCB アドレス	正常 :A 0/ 異常 :A エラーコード
34	22	ランダムライト	DE FCB アドレス	正常 :A 0/ 異常 :A エラーコード
35	23	ファイルサイズ取得	DE FCB アドレス	FCB(r0-r2) ファイルサイズ
36	24	ランダムレコードセット	DE FCB アドレス	FCB(r0-r2) ランダムレコード No.
37	25	ドライブリセット	DE ドライブベクトル	ベクトルのドライブがリセット
38	26	-	-	-
39	27	-	-	-
40	28	0 フィルランダムライト	DE FCB アドレス	正常 :A 0/ 異常 :A エラーコード

[AVR と Z80 で CP / M へ戻る](#)
